

【評論・随筆分科会】に参加のみなさんへ 随筆・評論部門分科会要項

令和7年度北海道高等学校文化連盟第23回全道高等学校文芸研究大会

担当：福本（札幌西）、阪本（旭川西）、井山（札幌東）

- 1 日 時 分科会Ⅰ 9月24日（水）13：00～16：00
分科会Ⅱ 9月25日（木） 9：10～12：00
- 2 会 場 札幌市教育文化会館 研修室304
- 3 講 師 諸 岡 卓 真 氏（北星学園大学経済学部教授）
研究分野：日本近現代文学（特にミステリ・推理小説）
専門及び研究内容：日本のミステリ小説の変容について、文学の批評理論を応用しながら分析・検討しています。（北星学園大学 HP より）
【略歴】 2000年3月 早稲田大学第一文学部卒業
2008年3月 北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了
2019年3月～ 現職 学位博士（文学）
- 4 内 容 テーマ：書評で学ぶ、評論・随筆の基本
それぞれのジャンルの文章にはそれぞれの書き方の「自由」や「不自由さ」がありますが、中でも評論／随筆は難しいと感じている人が多いのではないのでしょうか？ それは、「何を書いてもいい」という自由度の高さや、その中での「上手い下手の基準がわからない」「どう個性を出せばいいのかわからない」といった曖昧さに拠るものが大きいように感じます。今回の評論・随筆分科会では、評論や随筆の基本を知るために最適な、書評（レビュー）の書き方をメインテーマとします。実際に作品を読み、自分のアイディアを文章にまとめながら、自分の視点を「作品」として提示するコツを身につけていきましょう。
【プログラム】
●分科会Ⅰ ・参加者自己紹介 ・はじめに～分科会の狙いとスケジュールの確認
・講義 「書評を書いて、評論・随筆の基本を学ぼう！」
・ワーク1 課題小説の合評会 ・ワーク2 構想を練ろう
●分科会Ⅱ ・ワークの続き（作品完成） ・作品合評会
- 5 持ち物 筆記用具
（下書きや構成、分科会のメモ等にタブレット等の方が使いやすければ、持参可。ただし、データを即印刷する環境がないため、分科会内でのワークは原稿用紙に書く）
6. 事前課題
次の二作品を読んできてください。分科会Ⅰでこれらの作品の合評会を行います。

① 芥川龍之介「羅生門」

テキスト URL （電子図書館サイト「青空文庫」より。）

https://www.aozora.gr.jp/cards/000879/files/127_15260.html



② 佐藤春夫「オカアサン」

テキスト URL （電子図書館サイト「青空文庫」より。）

https://www.aozora.gr.jp/cards/001763/files/55985_55495.html

【問い合わせ】 評論・随筆分科会担当

北海道札幌西高等学校 文芸部顧問 福本 吉範

〒064-8624 北海道札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地

TEL 011-611-4401（全日制） FAX 011-611-4403

E-mail fukumoto1113@hokkaido-c.ed.jp